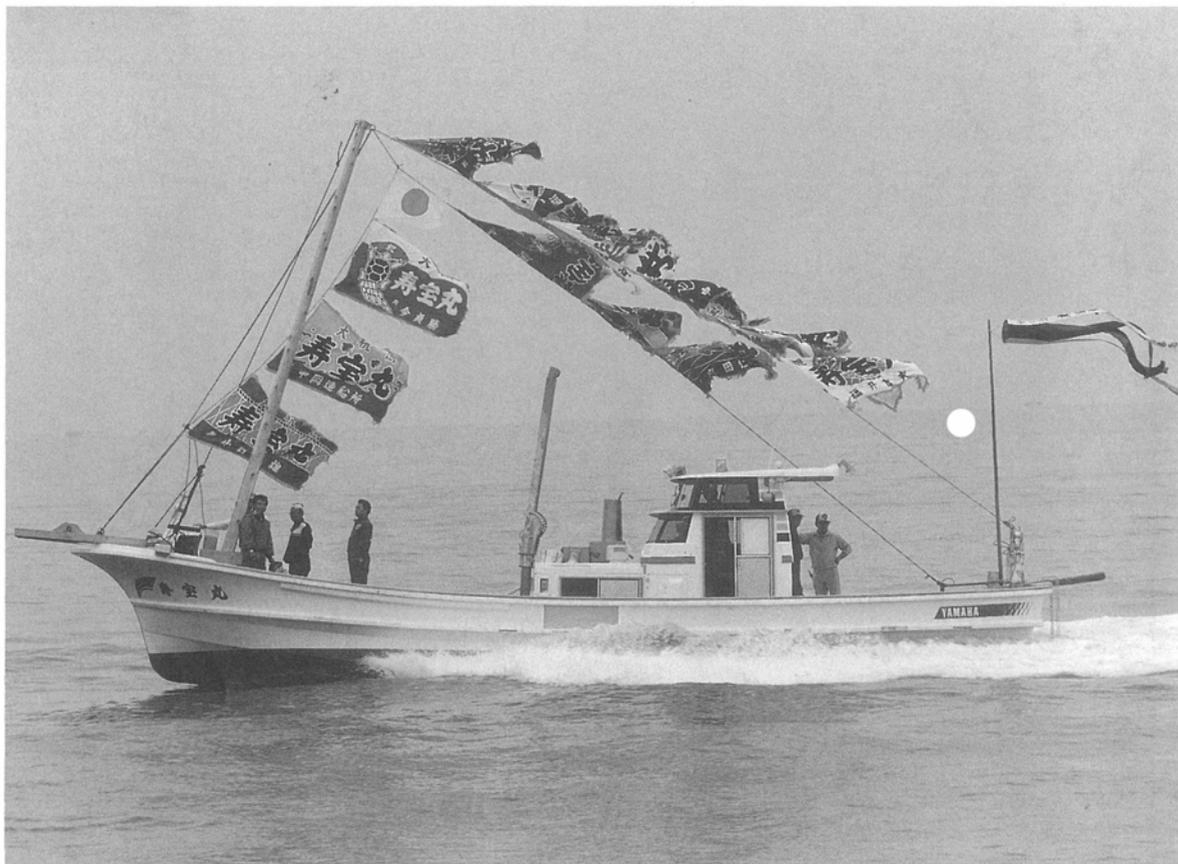


- 平成元年度決算……………2~4
- 温泉工事スタート！……………5
- 村長視察記◎……………6
- せんりゆう北緯41°／一枚の写真……………7
- 各課から……………8
- 津軽半島駅伝大会……………9
- 教育委員会から……………10
- 談話室／行事予定……………11
- けっばる蓬田人／戸籍の窓口……………12

広報

よもぎた



大漁を期して新造船が行く！

誰彼もあらず

一天自尊の秋
蛇笏

鬼あざみの花が、道端でドライフラワーのように枯れたまま立っていた。

秋ももうすぐ過ぎる。

県内各地で、文化〇〇という催しが盛んである。

文化って、何だろうと思う。

「土は金より高いんだよ。」とある人が教えてくれた。

「茶碗をごらん。あれは土さ。それを人間が形にしたんだ。光悦の作ったのは何億円もするんだよ。」

アッ…と思った。

石器を作ったのも文化であれば、蒸気機関をつくったのも文化であり、人間の精神が作り上げたものが文化である。

村の文化。そんなものはないだろうか。いや、ある。わが村独自のものをつくれれば、それが蓬田村の文化なのだ。

11月

1990



●平成元年度決算認定される
普通会計歳出

締めて二十億千四百八十六万円

平成元年度決算は、九月定例村議会に提出され、九月十日認定されました。
普通会計（一般会計と学校給食センター特別会計）において前年度決算と比較をすると、歳入で34・0%、歳出で34・6%と大幅な伸びを示しています。これは、地方交付税の「ふるさと創生」資金や各種建設事業の増加に伴い国庫支出金、繰入金が増えたためであります。
みなさんが納めた村税や地方交付税、国・県支出金などが、どのくらい入り、どのような形で支出されているかをまとめてみました。

◆目的別に見た歳出

◇衛 生 費

124,501千円(6.2%)

- ・地区環境整備組合負担金 23,467千円
- ・老人保健事業……………12,953千円
- ・温泉空中探査委託料10,300千円

◇労 働 費

541千円(0.0%)

- ・労働者協議会補助金… 135千円
- ・出稼援護事業費……………91千円

◇農 林 水 産 業 費

300,495千円(14.9%)

- ・団体営農道整備……………78,780千円
- ・ため池整備……………20,804千円
- ・農免農道(瀬辺地)… 5,745千円
- ・農免農道調査委託料 6,555千円
- ・水田農業確立対策…15,767千円

◇議 会 費

54,496千円(2.7%)

- ・議員報酬……………31,275千円
- ・議員活動費……………4,935千円

◇総 務 費

605,510千円(30.1%)

- ・積立金(財調・減債)209,000千円
- ・瀬辺地苗畑購入費…23,000千円
- ・村制百周年関係費…16,292千円

◇民 生 費

139,492千円(6.9%)

- ・老人福祉費……………23,573千円
- ・保育所……………61,210千円
- ・児童館……………12,474千円

村民1人からいただいた村税(総額38,828円)の状況

村民税	法人税	固定資産税	軽自動車税	村たばこ税	※平成2年3月31日 現在人口 4,161人で算出 旧法による税 560円
 13,734円	 1,168円	 19,460円	 903円	 3,003円	

● 入ったお金

依存財源79.2%			自主財源20.8%		
科目	金額	構成比	科目	金額	構成比
地方譲与税	千円 37,069	1.8%	地方税	千円 161,565	7.8%
利子割交付金	3,122	0.2%	分担金及び 負担金	5,746	0.3%
自動車取得税 交付金	20,909	1.0%	使用料	15,173	0.7%
地方交付税	1,207,422	58.2%	手数料	1,744	0.1%
交通安全対策 特別交付金	1,739	0.1%	財産収入	20,609	1.0%
国庫支出金	164,925	8.0%	繰入金	168,067	8.1%
県支出金	106,673	5.1%	繰越金	24,302	1.2%
村債	100,100	4.8%	諸収入	33,603	1.6%
小計	1,641,959	79.2%	小計	430,809	20.8%
歳入合計 2,072,768千円					

● 出たお金

区分	決算額	構成比(%)	前年度と比較増減(%)
義務的経費	774,807	38.5	5.7
人件費	579,279	28.8	9.6
扶助費	19,441	1.0	3.6
公債費	176,087	8.7	△ 5.1
投資的経費	538,255	26.7	75.7
1 普通建設事業費	454,726	22.6	57.1
補助事業	233,263	11.6	102.2
単独事業	221,463	11.0	27.3
2 災害復旧事業費	83,529	4.1	392.9
補助事業	81,304	4.0	390.5
単独事業	2,225	0.1	503.0
その他の	701,799	34.8	53.3
物件費	181,851	9.0	16.6
維持補修費	26,027	1.3	22.4
補助費等	126,859	6.3	5.0
積立金	337,225	16.7	269.8
投資貸付金	2,885	0.2	0.0
繰出金	26,952	1.3	△59.0
歳出合計	2,014,861	100	34.6

◇ 公 債 費

176,087千円(8.7%)

- ・元金…………… 108,637千円
- ・利子…………… 67,450千円

◇ 消 防 費

65,344千円(3.2%)

- ・広域消防負担金…………… 39,806千円
- ・防火水槽新設…………… 9,019千円

◇ 教 育 費

252,255千円(12.5%)

- ・小学校グランド整備 8,077千円
- ・小学校費…………… 46,232千円
- ・中学校費…………… 19,287千円
- ・幼稚園費…………… 16,654千円
- ・学校給食費…………… 52,590千円
- ・玉松太鼓購入費…………… 3,884千円

◇ 災 害 復 旧 費

83,529千円(4.2%)

- ・農地等災害復旧…………… 6,203千円
- ・河川災害復旧…………… 75,101千円

- ・公社畜産基地建設24,111千円
- ・集団間伐…………… 7,559千円
- ・部分林下刈工事…………… 2,860千円

◇ 商 工 費

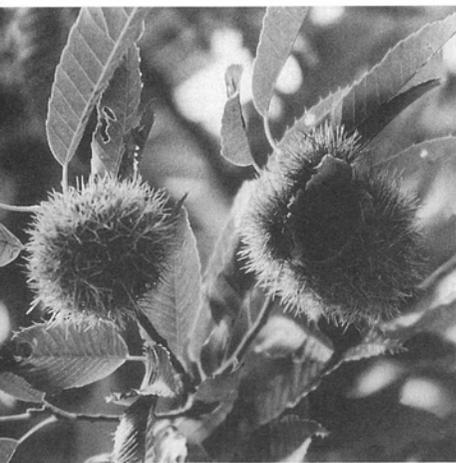
5,189千円(0.3%)

- ・商工会補助…………… 650千円
- ・村おこし補助…………… 300千円
- ・観光協会補助…………… 1,100千円

◇ 土 木 費

207,422千円(10.3%)

- ・板木沢川改修工事…………… 24,000千円
- ・小学校線道路改良…………… 20,000千円
- ・特定交通安全施設…………… 32,000千円
- ・村道改良工事…………… 54,252千円
- ・漁港改修(蓬田・瀬辺地) 12,000千円
- ・除排雪経費…………… 9,783千円



村民1人に使われた村のお金(総額484,225円)の状況

総務費	民生費	農林水産業費	土木費	教育費	公債費	議会費	衛生費	労働費	商工費	消防費	災害復旧費
						13,097円	29,921円	130円	1,247円	15,704円	20,074円
145,520円	33,524円	72,217円	49,849円	60,624円	42,318円						

○国民健康保険特別会計

加入者からいただいた国保税	
一世帯当たり	186,992円
一人当たり	58,474円

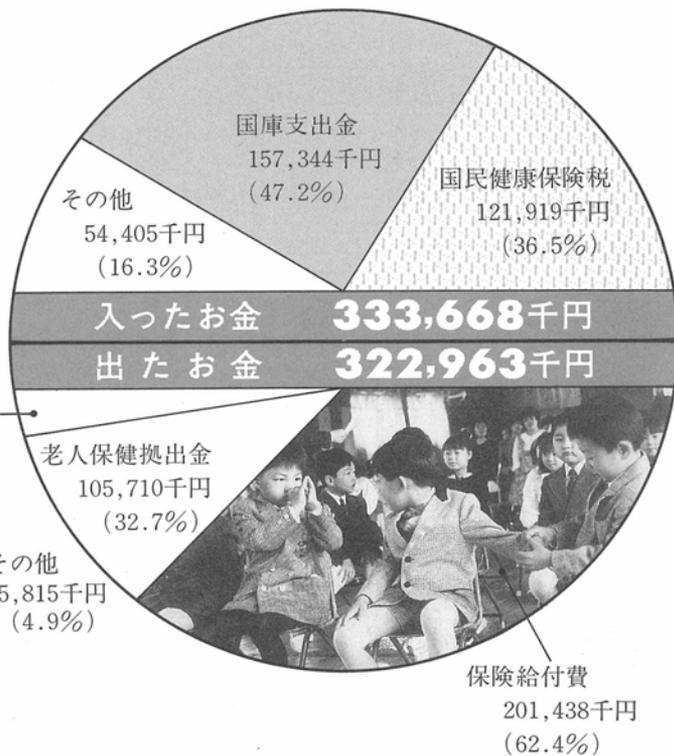
- ・平成元年度
国保税収入額
121,919千円

加入者に支払った医療費	
一世帯当たり	308,954円
一人当たり	96,613円

- ・平成元年度
医療費支払額
201,438千円

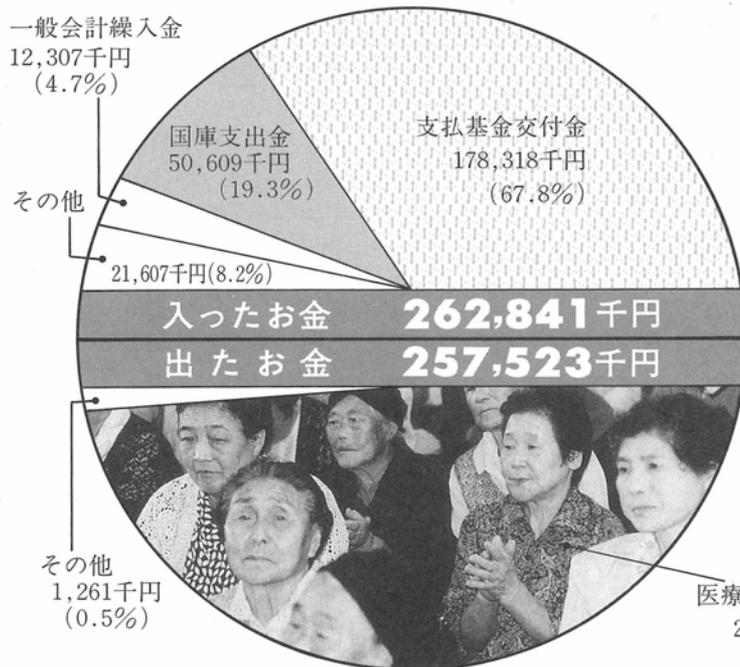
※平成2年3月31日現在

- ・加入世帯 652世帯
- ・加入者数 2,085人



国民健康保険特別会計決算支

老人保健特別会計 収支決算



○老人保健特別会計

医療受給者に支払った医療費	
一人当たり	561,978円

- ・平成元年度
医療費支払額
256,262千円

※平成2年3月31日現在

- ・加入者数 456人

い〜い湯が湧くように！

温泉ボーリング工事起工式と安全祈願祭を実施

温泉掘削工事スタート！！

九月二十八日（金）午前十一時より、郷沢地区（旧蟹田営林署苗畑南側）の現場で、村長、村議会議員、工事関係者等二十五名が出席して、温泉ボーリング工事の安全と湧水を期して起工式と安全祈願祭が行われました。

祈願祭では、神官による祝詞奉上の儀が行われた後、八戸村長が掘削（くっさく）機

を引き続き、八戸村長、津島村議会議員、温泉掘削工事請負業者が玉串を奉典して、工



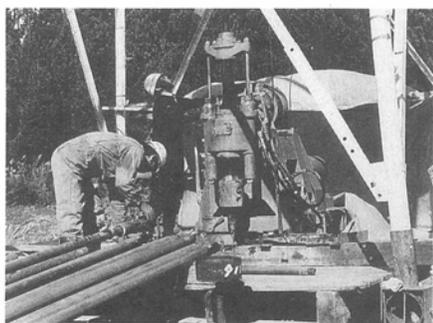
事の安全といいい湯が湧くようにと祈願しました。温泉再現に村民の期待が寄せられており、ふるさと創生一億円の活用として元年七月

に千三十万円を投じて温泉湯脈空中探査を実施し、この度の温泉ボーリング工事着工となりました。



い〜い湯が湧いてくれることを期待します。

村では、本年度から、玉松台一帯を村民の健康づくりの場として各種事業を導入し整備を進めて行きます。温泉掘削もその一環で、村民の健康増進のため多目的に活用する方針です。温泉工事は十二月まで進められ、千三百メートルの深さまで掘削する予定になっております。作業は、六メートルのパイプを使用し掘削しており、パイプを何本接続したかで深さを測るしくみになっています。十月二十日現在では、二百七十メートル地点まで掘削しており、一日に掘る深さは、約二十メートルから三十メートル位だそうです。



北欧五カ国視察記 ⑧

村長 八戸 良次郎

学園都市ウプサラへノ(スウェーデン国)

クングスゲルテット老人病院のあるウプサラ市は、ストックホルムの郊外にある学園都市である。ウプサラ大学の臨床医学は、教育、研究ともに大学病院で行われているが、老人学だけはこのクングスゲルテット病院に設置されている。

クングスゲルテット病院には設備の整った研究室があり脂質とリポ蛋白質の分析やブドウ糖とインシュリンに関する高度な研究が可能であり、他の病棟とは別の専用の調理場を有し栄養士の養成に使われている。この病院は老人の治療と回復を重点に取組んでおり、入院患者の半分は老人性痴呆患者(ボケ)で占められて、その他はリユマチ、心臓病の患者などとなっている。患者一人に対し、看護婦を含めて介護する人は一・五人居ると聞いて一同ビックリしてしまつた。ボケ患者の部屋の表示は名札でなくマークをつけて本人がわかり易いように工夫をしているが、時々奇声を発したりして異様な雰囲気であつた。部屋は一人用、二人用、四人用と病状によって

クングスゲルテット老人病院のあるウプサラ市は、ストックホルムの郊外にある学園都市である。ウプサラ大学の臨床医学は、教育、研究ともに大学病院で行われているが、老人学だけはこのクングスゲルテット病院に設置されている。

クングスゲルテット病院には設備の整った研究室があり脂質とリポ蛋白質の分析やブドウ糖とインシュリンに関する高度な研究が可能であり、他の病棟とは別の専用の調理場を有し栄養士の養成に使われている。この病院は老人の治療と回復を重点に取組んでおり、入院患者の半分は老人性痴呆患者(ボケ)で占められて、その他はリユマチ、心臓病の患者などとなっている。患者一人に対し、看護婦を含めて介護する人は一・五人居ると聞いて一同ビックリしてしまつた。ボケ患者の部屋の表示は名札でなくマークをつけて本人がわかり易いように工夫をしているが、時々奇声を発したりして異様な雰囲気であつた。部屋は一人用、二人用、四人用と病状によって

違つが、部屋の中は応接用のソファとかミシンとか家具を置き、家庭のムードづくりに努めている。この他、寝たきり老人も入院している。ここではどんなに症状が重くても寝たきりにさせないよう毎日訓練しているのので、病院には寝たきり老人は一人もないという。患者一人につき月約千百クローネ(約二十五万円)の費用がかかるが、患者負担は五クローネと僅かである。この経費の八十五％は人件費で占められ、薬剤費は五％位しかかかっていないという。また、在宅看護で看護人が疲れた場合とか、家庭の都合で一時不在になる場合にもこの病院に短期入院させている。

日本を出発してから五日目に入つたが、朝昼晩の食事が単調なこと、会話が不自由なこと、夜遅く朝早いこと、それに一日一ヶ国づつの移動で、その度に通貨の両替が必要であること等々が重なり一行の口数はだんだんと少なく、気持ちも暗くなり、疲労の度合いが深まってきたため、この日のストックホルムから往復約四時間もかかる老人の医療福祉の総合施設であるハーゲビイ、デイセンターの訪問を断念し、市内にある日本大使館を訪問することにした。

河東公使、野村全権大使から農業、防衛問題等を中心に説明を受けた(第一回掲載内容)それによると二十一世紀への日本の課題である高齢化社会や、国際社会への対応、それに成熟社会への対策などに関しては、スウェーデンは一步先んじているように見受けられた。ノーベル賞の国として、また、平和、科学技術の先進国として一般的に知られているが、労働者政権でありながら自由貿易主義国であることは初めて知つた。また女性の約七十五％が職業を持つており、管理職も三人に一人は女性である。労働者の権利も非常に高い国であるが、

クングスゲルテット老人病院のあるウプサラ市は、ストックホルムの郊外にある学園都市である。ウプサラ大学の臨床医学は、教育、研究ともに大学病院で行われているが、老人学だけはこのクングスゲルテット病院に設置されている。

クングスゲルテット病院には設備の整った研究室があり脂質とリポ蛋白質の分析やブドウ糖とインシュリンに関する高度な研究が可能であり、他の病棟とは別の専用の調理場を有し栄養士の養成に使われている。この病院は老人の治療と回復を重点に取組んでおり、入院患者の半分は老人性痴呆患者(ボケ)で占められて、その他はリユマチ、心臓病の患者などとなっている。患者一人に対し、看護婦を含めて介護する人は一・五人居ると聞いて一同ビックリしてしまつた。ボケ患者の部屋の表示は名札でなくマークをつけて本人がわかり易いように工夫をしているが、時々奇声を発したりして異様な雰囲気であつた。部屋は一人用、二人用、四人用と病状によって

違つが、部屋の中は応接用のソファとかミシンとか家具を置き、家庭のムードづくりに努めている。この他、寝たきり老人も入院している。ここではどんなに症状が重くても寝たきりにさせないよう毎日訓練しているのので、病院には寝たきり老人は一人もないという。患者一人につき月約千百クローネ(約二十五万円)の費用がかかるが、患者負担は五クローネと僅かである。この経費の八十五％は人件費で占められ、薬剤費は五％位しかかかっていないという。また、在宅看護で看護人が疲れた場合とか、家庭の都合で一時不在になる場合にもこの病院に短期入院させている。

日本を出発してから五日目に入つたが、朝昼晩の食事が単調なこと、会話が不自由なこと、夜遅く朝早いこと、それに一日一ヶ国づつの移動で、その度に通貨の両替が必要であること等々が重なり一行の口数はだんだんと少なく、気持ちも暗くなり、疲労の度合いが深まってきたため、この日のストックホルムから往復約四時間もかかる老人の医療福祉の総合施設であるハーゲビイ、デイセンターの訪問を断念し、市内にある日本大使館を訪問することにした。

河東公使、野村全権大使から農業、防衛問題等を中心に説明を受けた(第一回掲載内容)それによると二十一世紀への日本の課題である高齢化社会や、国際社会への対応、それに成熟社会への対策などに関しては、スウェーデンは一步先んじているように見受けられた。ノーベル賞の国として、また、平和、科学技術の先進国として一般的に知られているが、労働者政権でありながら自由貿易主義国であることは初めて知つた。また女性の約七十五％が職業を持つており、管理職も三人に一人は女性である。労働者の権利も非常に高い国であるが、

たぎもよ報広

大学には約六百人の医学生が基礎医学を学んでいて、五年半の勉強後、一年半のインターン生活を経て、更に専門の実習を五年修行することによって、上級の医師になれることになっている。老人学の基礎教育は四年次で行われ、講義、実地研修、文献研究などが取上げられ、インターン中は全員二ヶ月間の老人学の研修が義務づけられている。

老人学は一九七〇年に設立され、『心臓血管障害に關するアテローム性動脈硬化症』とアルツハイマー病(老人性痴呆症)などを中心に研究している。クングスゲルテット病院には設備の整った研究室があり脂質とリポ蛋白質の分析やブドウ糖とインシュリンに関する高度な研究が可能であり、他の病棟とは別の専用の調理場を有し栄養士の養成に使われている。この病院は老人の治療と回復を重点に取組んでおり、入院患者の半分は老人性痴呆患者(ボケ)で占められて、その他はリユマチ、心臓病の患者などとなっている。患者一人に対し、看護婦を含めて介護する人は一・五人居ると聞いて一同ビックリしてしまつた。ボケ患者の部屋の表示は名札でなくマークをつけて本人がわかり易いように工夫をしているが、時々奇声を発したりして異様な雰囲気であつた。部屋は一人用、二人用、四人用と病状によって

違つが、部屋の中は応接用のソファとかミシンとか家具を置き、家庭のムードづくりに努めている。この他、寝たきり老人も入院している。ここではどんなに症状が重くても寝たきりにさせないよう毎日訓練しているのので、病院には寝たきり老人は一人もないという。患者一人につき月約千百クローネ(約二十五万円)の費用がかかるが、患者負担は五クローネと僅かである。この経費の八十五％は人件費で占められ、薬剤費は五％位しかかかっていないという。また、在宅看護で看護人が疲れた場合とか、家庭の都合で一時不在になる場合にもこの病院に短期入院させている。

日本を出発してから五日目に入つたが、朝昼晩の食事が単調なこと、会話が不自由なこと、夜遅く朝早いこと、それに一日一ヶ国づつの移動で、その度に通貨の両替が必要であること等々が重なり一行の口数はだんだんと少なく、気持ちも暗くなり、疲労の度合いが深まってきたため、この日のストックホルムから往復約四時間もかかる老人の医療福祉の総合施設であるハーゲビイ、デイセンターの訪問を断念し、市内にある日本大使館を訪問することにした。

河東公使、野村全権大使から農業、防衛問題等を中心に説明を受けた(第一回掲載内容)それによると二十一世紀への日本の課題である高齢化社会や、国際社会への対応、それに成熟社会への対策などに関しては、スウェーデンは一步先んじているように見受けられた。ノーベル賞の国として、また、平和、科学技術の先進国として一般的に知られているが、労働者政権でありながら自由貿易主義国であることは初めて知つた。また女性の約七十五％が職業を持つており、管理職も三人に一人は女性である。労働者の権利も非常に高い国であるが、

クングスゲルテット老人病院のあるウプサラ市は、ストックホルムの郊外にある学園都市である。ウプサラ大学の臨床医学は、教育、研究ともに大学病院で行われているが、老人学だけはこのクングスゲルテット病院に設置されている。

クングスゲルテット病院には設備の整った研究室があり脂質とリポ蛋白質の分析やブドウ糖とインシュリンに関する高度な研究が可能であり、他の病棟とは別の専用の調理場を有し栄養士の養成に使われている。この病院は老人の治療と回復を重点に取組んでおり、入院患者の半分は老人性痴呆患者(ボケ)で占められて、その他はリユマチ、心臓病の患者などとなっている。患者一人に対し、看護婦を含めて介護する人は一・五人居ると聞いて一同ビックリしてしまつた。ボケ患者の部屋の表示は名札でなくマークをつけて本人がわかり易いように工夫をしているが、時々奇声を発したりして異様な雰囲気であつた。部屋は一人用、二人用、四人用と病状によって

違つが、部屋の中は応接用のソファとかミシンとか家具を置き、家庭のムードづくりに努めている。この他、寝たきり老人も入院している。ここではどんなに症状が重くても寝たきりにさせないよう毎日訓練しているのので、病院には寝たきり老人は一人もないという。患者一人につき月約千百クローネ(約二十五万円)の費用がかかるが、患者負担は五クローネと僅かである。この経費の八十五％は人件費で占められ、薬剤費は五％位しかかかっていないという。また、在宅看護で看護人が疲れた場合とか、家庭の都合で一時不在になる場合にもこの病院に短期入院させている。

日本を出発してから五日目に入つたが、朝昼晩の食事が単調なこと、会話が不自由なこと、夜遅く朝早いこと、それに一日一ヶ国づつの移動で、その度に通貨の両替が必要であること等々が重なり一行の口数はだんだんと少なく、気持ちも暗くなり、疲労の度合いが深まってきたため、この日のストックホルムから往復約四時間もかかる老人の医療福祉の総合施設であるハーゲビイ、デイセンターの訪問を断念し、市内にある日本大使館を訪問することにした。

河東公使、野村全権大使から農業、防衛問題等を中心に説明を受けた(第一回掲載内容)それによると二十一世紀への日本の課題である高齢化社会や、国際社会への対応、それに成熟社会への対策などに関しては、スウェーデンは一步先んじているように見受けられた。ノーベル賞の国として、また、平和、科学技術の先進国として一般的に知られているが、労働者政権でありながら自由貿易主義国であることは初めて知つた。また女性の約七十五％が職業を持つており、管理職も三人に一人は女性である。労働者の権利も非常に高い国であるが、



全国大会への出場権獲得!

全日本卓球選手権大会小学生の部で3位入賞

森 倫子(阿弥陀川)さん



九月二十四日(月)平成二年度全日本卓球選手権大会小学生の部県予選会が、青森市民体育館で開催されました。この大会に、わが村体育協会卓球部も参加し、バンビ(女子小学一、二年)の部で森倫子(みち)子さん(父、森喜寿郎)が見事三位入賞を果たし、十一月三日・四日の二日間、兵庫県姫路市中央体育館で行われる全国大会への出場権を手に入れました。村民の皆さんのご声援をお願いします。

暮らしと電気安全

家電製品はよく読んで

(財)東北電気保安協会

十一月三日は文化の日です。昭和二十一年の十一月三日に公布された日本国憲法の平和宣言を記念して、平和への意志を基に文化を発展させようというのが、文化の日の趣旨です。

ところで、文化生活の一端として家電製品の移り変わりを見ますと、昭和二十八年頃から洗濯機や冷蔵庫などの普及に始まり、その後いろいろの製品が開発普及しています。特に最近では電子応用によるセンサーやメカニズムが精巧になっていきますので、使い方に難しいものがあります。誤った使用や感電を防止するため、取扱説明書を良く読みましょう。



八幡 司さん

昭和六十一年、ボディービルコンテスト近畿大会出場の際に同じジムのトレーナーの人達と撮った写真です。全員、筋肉モリモリ!

少年の心 神係あし



贈らない
求めない
受け取らない

一枚の写真

高根 八幡 司さん

腹芸も 使いすぎれば ズッコケル
腹の内 痛くもないのに さぐられる
腹の虫 おさまるまでは 大唖呵
腹八分 秋の味覚が 通りすぎ

十三雄 小町より 乙女がほしい 腹の中
重彦 声自慢 腹から出した 演歌節
勇三 腹芸の 会議の後は 腹踊り
昭夫 腹据えて 農業継げと 言えぬ親

森勝 節子
尚政 啓子
日一日と冬の到来を 肌で感じるようになり ました。 今年の冬も昨年より ように雪不足だろうか。

社会のために役立ててと 50万円を寄付

長科の藤本 作 蔵さん

「息子はこれから社会のためにと、たいへん残念です。そのためにも村民皆が健康で暮らせるように、若い時から健康診断を受けて健康づくりに努めてもらいたい」と、また広く社会に対する恩返しの意味もこめて、社会福祉に役立てばと寄付することに決めたと話していました。

八戸村長は、「藤本さんには常日頃から国保運営協議会長として、村の保健面では大変お世話になり感謝しています。いただいたお金は、村健康づくり推進協議会と相談して活用させていただきます。また、坂本会長は「村社会福祉のために役立てます」と話していました。ありがとうございました。

九月二十七日（木）藤本作蔵さん（長科）が、役場を訪れ八戸良次郎村長と坂本豊道村社会福祉協議会会長に社会のために役立ててと各二十五万円づつ手渡しました。
藤本さんは、三十三歳の息子、眞君を病気で亡くし、その際いただいた香典の一部を寄付してくれました。



農業用免税軽油の

交付申請を受付します。

県税事務所関税課

平成二年十一月十九日から二十二日まで

県税事務所では、平成三年度分の農業用免税軽油の免税証等交付申請を受付します。

交付期間は、平成二年十一月十九日から二十二日、午前九時から午後四時までで、青森市長島二丁目十九番一号、

新規：新たに申請する人及び使用機械に変更のあった人。
継続：免税軽油使用者証の有効期限が、平成二年十二月三十一日以降の人。
更新：免税軽油使用者証の有効期限が切れる人。
◆それぞれ提出書類が違いますので注意して下さい。
◆不明な点につきましては、県税事務所関税課 ☎(〇二七七)二二二一―一内線五四〇六)または、蓬田農協にお問い合わせ下さい。

山菜採りを 事故から防ごう！

秋山遭難救助訓練を実施

十月十七日（水）村大倉岳・赤倉岳の登山道を中心に遭難救助訓練を実施しました。
毎年、キノコ採りに入山する方の遭難が発生しており、家族や捜索隊の皆さんに多大な迷惑をかけているのが現状です。
また、救助費用も年ごとに多額になっており家族を悩ませております。
今回の救助訓練は、上磯五町村消防団と蟹田営林署、蟹田警察署等の合同訓練でした。
特にこの頃、老人の遭難が目についてきました。
山に入る場合は、①天気予報を確かめる。②着替えや食



糧を多めに持つ。③自分の体力に合った行動をする。④地理の分からない山には入らない。⑤道に迷ったら、無理に歩かない……等に気をつけて楽しいキノコ採りにしたいものです。

快晴の上磯路を力走!

第1回津軽半島駅伝競走大会

健闘!惜しくも五位。

駅伝を通して郡民の一体感を盛り上げ、地域の活性化とスポーツの振興を図るとともに、あわせて交通安全に対する意識の高揚啓発につとめることを目的に、東津軽郡体育協会(小嶋要市会長)主催の第一回津軽半島駅伝競走大会が、東郡の六町村が参加して、

三厩から蓬田までの十二区間(五十六・五km)で行われ、午前十時から、三厩村体育館前で行われた開会式では、小嶋会長より「昭和三十年代に盛んに行われた上磯駅伝の復活とも言えるこの大会が東郡各町村の関係者の皆様方の

ご理解とご協力により実施出来ることに心より感謝します」と挨拶がありました。

この後、神山久志県議会議員より祝辞を頂き、審判長から注意がありました。

選手を代表して、山崎亨君(三厩村)が元氣よく選手宣誓をしました。

競技は(一区)三厩村六条間地区会館前を午前十一時にスタートし、(二区)三厩村体育館(三区)今別高

校入口(四区)大泊小学校西入口(五区)奥平部道添バス停(六区)宇田間法寺(七区)台場松林(八区)平館村役場(九区)平館村漁協本所(上磯農協本店ゴール)。(十区)中沢公民館前(十一区)蓬田村役場(十二区)上磯農協本店から最後は、蟹田町陸上競技場へと各町村の選手は元氣にタスキリレーし、一人のケガ人もなく元氣にゴールしました。

また、時間の関係で、平館村役場前を十二時三十分、中沢公民館前を十三時十分の一斉スタートしました。

結果は惜しくも五位でしたが、選手は沿道に詰めかけた観衆に『蓬田ケツパレ』と声援を受けながら力走しました。

順位は次の通りです。

一位(平内町)二位(蟹田町)三位(三厩村)四位(今別町)五位(蓬田村)六位(平館村)の順でした。

わが村の選手団は次の通り。

▼監督 八幡敏雄(高根) ▼コーチ 工藤義正(宮本) ▼マネージャー 柿崎真人(広瀬) ▼第一区 伊豫部美希子(瀬辺地) ▼第二区 越田達也(広瀬) ▼第三区 森淳一(阿弥陀川) ▼第四区 中村大八(蓬田) ▼第五区 福士晃(郷沢) ▼第六区 野藤健純(阿弥陀川) ▼第七区 鳴中智子(阿弥陀川) ▼第八区 伊豫部光(瀬辺地) ▼第九区 長谷川圭介(瀬辺地) ▼第十区 佐藤由香(長科) ▼第十一区 佐井皇(宮本) ▼第十二区 佐井亮(宮本) ▼補欠 木村修悦(瀬辺地) ▼補欠 大川誠治(広瀬) ▼補欠 木村伸一(阿弥陀川)



生涯学習の まちづくりをめざして！

生涯学習のまちづくり地区セミナー（蓬田会場）開催される



必要だから努力、それが生涯学習だ！

市町村における生涯学習の推進のために、地区セミナーをとおして諸問題の解決と、町村の生涯学習に取り組み気運を高めることを目的に、十月二十三日（火）村トレーニングセンターにおいて、関係者約八十名が参加して、生涯学習のまちづくり地区セミナーが開催されました。

午前十時から始まった開会式では主催者を代表して、東青教育事務所長前田威志より「今日勉強したことを、各地区に帰りましたら生涯学習の指導者として、地域の方々に指導してほしい」と挨拶があり、来賓として、八戸良次郎村長から「わが村も東青地区の生涯学習モデル地区の指定を受けており、モデル地区として恥ずかしくないように進めています。本日のセミナーで村に対して皆様方のご指導をお願いします」と祝辞がありました。

午後からは、「特色ある生涯学習のまちづくりのための課題と問題点」をテーマに、村社会教育課長補佐久慈修一より「玉松太鼓」の始まりから現在までの状況を、また、村社会教育課社教主事坂本勝教からは、今年五月に行われた「中沢田植祭」の実践例をビデオにより紹介し、話題提供がされました。

青年海外協力隊員募集！

あなたも青年海外協力隊員として、自分の持っている技術を海外で生かしてみませんか？
20歳以上39歳までの日本国籍をもつ心身ともに健康な青年男女で、下記の派遣職種に該当する人でしたら、どなたでも参加できます。

- 募集期間
・平成2年10月15日～11月31日まで
- 派遣期間
・2年間
- 派遣職種
・農林水産・加工・保守操作・土木・建築・保健衛生・教育文化・スポーツ等（約150種）
- 応募方法
・所定の願書を協力隊事務局に期日まで提出
- 募集説明会
・青森市文化会館・11月22日（木）
午後6時30分～8時30分
- 問い合わせ先
・青森県総務部文書課 ☎0177-22-1111(2209)
・国際協力事業団東北支部 ☎022-223-5151

国の進学ローンのご利用を！！

国民金融公庫では十一月から「国の進学ローン」の申込受付、融資の取扱を行っています。低利で、簡便な手続きでご利用できます。

六、返済方法は毎月元利均等払い（ボーナス時増額返済や期間の途中で増額返済もできます。）

- 一、次の学校に進学される方の保護者様がご利用できます。
高等学校・高等専門学校・短期大学・大学・大学院・専修学校
- 二、融資金額は一進学者あたり一〇〇万円以内です。
- 三、ご返済期間は五年以内。
- 四、利率は年七・三％（利率は変わることがあります）
- 五、保証人は一名以上必要ですが（財）進学融資保証

七、受付期間は平成二年十一月一日～平成三年四月三十日ですが、進学先が決まり次第お申込されることをお勧めします。

●お申込は国民金融公庫へどうぞ

▼お問合せは
青森市長島一丁目四番二号
国民金融公庫青森支店
☎〇一七七(二三)二三三三一



No.33

がんばる

はなさん
坂本 中沢

リヤカー行商を三十二年！

今回は、昭和三十四年、中沢に無人駅が出来た年からはリヤカーを引いて行商を始め、今年で三十一年目になる坂本はな（中沢）さんに取材しま

した。坂本さんは、毎朝三時に起床して、蟹田町の石岡さんの車に世話になり青森へ買い出しに出かけます。午前八時には自宅前にて営業を開始し、午後一時にはそ



談話室

の日の仕事終えるという毎日です。

「昔と違い今は、村内へ他町村から家用車を使つての移動販売の業者もだいぶ増えてだんだん商売がやりにくくなった」と話してくれました。小使いを稼せなければいいと続けている商売ですが、時には資金不足のため、年金支給日が待ち遠しい日々を送ることも時おりあるそうです。

そこで作戦を変え、体の健康と「ボケ」ないようにと、雨の日も風が吹く日も頑張っているのです。

坂本さんのリヤカーの荷台には、新鮮な魚・野菜やトウフ、漬物等ふだん家庭で必要とする生鮮食品が色々と積まれています。

長年、地元中沢で商売しているとあり坂本さんが歩く時間帯には、近所のお客さんが続々と集まって来ては、世間話を花を咲かせます。

「儲からない商売だが健康なうちは続けたい」と話す坂本はなさんは、七十三歳とはとても思えない元気パーチヤン、いつも「魚かねげえ」と村中に声を響かせながら、リヤカーを引いて今日も頑張る。

○11月行事予定

日	行	事	担
23	東青地区ソフトミニバレーボール大会及びママさんバレーボール大会 (村トレーニングセンター)		東郡体育指導委 員連絡協議会
12	父親参観日		蓬田小学校
6	一歳半児・三歳児健診13:~(中央公民館)		民生課
4~3	第10回村民祭 (村トレーニングセンター) (中学校体育館)		総務課ほか



10月18日(木)役場に新しい車が増えました。

この車は、『はまなす号』と命名された23人乗りの折りたたみ式車イスが、2台搭載されたりフト付バスです。このバスは、国と県の補助金を受けて購入したものです。

これから色々な所で活躍することになりそうです。

みくろ
つけた
33

けつばる蓬田人 ②⑥

おめでとうは遠くまで

社会保険横浜中央病院
看護婦 上 口 佳 慈 さん



昭和四十四年二月、看護婦免許取得のために横浜に来ました。

県立高等看護学校に失敗し、働きながら看護婦になることを決意したのですが、とても自力では出来ない計算になり、横浜の全寮制、給料五割、学費食費負担なしの条件に引かれて、反対する両親の手を振

り切り夜行列車に乗りました。准看護婦の免許を取って結婚。満二歳になる子供を保育園に預けて、高等看護学校に通い国家試験に合格した時は青森を出て十年が過ぎ、三十一歳になっておりました。

看護婦の免許を取ったら主婦になり切るつもりでした。しかし、社会情勢の変化に伴い、仕事から離れられなくなり、共働きを続けております。

横浜に住んで二十一年、蓬田で育った時より長くなりました。百年の不作を九十九年と笑ってくれる夫、ダメ母ち

やんと言いながらグレずに育ってくれた子供がいてくれる。しかし、このめまぐるしい時の支えの土台は、蓬田で培われたと思います。

ズレーわらしを寛大に見守る先生や大人達がいて、どうしようもないやつと言いながらつき合ってくれた学友や、幼な友達がいた。現在もいる。そういう想いだけで精神的に落ち着くのですから不思議です。

家族三人自宅で暮せるようになりました。なんとか元気にやっております。定年まで



共働きをする覚悟も出来ました。このたび村制施行百年に投稿出来ましたこと家族で喜

んでおります。末筆ながら蓬田村の益々の御発展と皆様の御健勝をお祈り致します。

めも

▶現住所/神奈川県横浜市鶴見区下末吉3-12-39 ☎045(575)6853 ▶生年月日/昭和23年8月15日 ▶出身/中沢/藤田貞四郎氏長女 ▶家族構成/夫・清美・長女・菜穂(高2) ▶好きなもの/自然(水のあところ)/落語をきく ▶経歴/青森県立中央高等学校卒(昭和42年3月)・東京衛生学園准看護科卒業(昭和46年)・東京衛生学園高等看護科卒業(昭和52年)・社会保険横浜中央病院勤務「小児科・整形外科」(昭和52年～現在に至る)

戸籍の窓



人口と世帯数
(9月30日現在)

総人口 4,186人
男 2,021人
女 2,165人
世帯数 1,058世帯

9月受付分

ご結婚おめでとうございます

- (青木 隆光(阿弥陀川))
- (工藤 明子(板柳町))
- (柿崎 真人(広瀬))
- (川崎みや子(広瀬))
- (宮本 隆嗣(三沢市))
- (柳谷真由美(広瀬))
- (青木 一義(郷沢))
- (桑田かおり(青森市))
- (安田 友秋(板柳町))
- (坂本 里美(中沢))

おくやみ申し上げます

- 藤本 眞(長科 33歳)
- 八戸 藤松(阿弥陀川 78歳)
- 久慈 清彦(瀬辺地 79歳)
- 高松 吉野(中沢 64歳)
- 木村 いよ(瀬辺地 77歳)